

CASBEE神戸ver.3

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.3

使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.3/CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) 榊シクロケム 増築工事	階数	地上3F
建設地	神戸市中央区港島南町7丁目4番5、	構造	S造
用途地域	市街化区域、指定なし	平均居住人員	45人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物品用途	事務所、集会所、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年1月 予定	評価の実施日	2020年5月28日
敷地面積	4,838 m ²	作成者	河合 宣紀
建築面積	1,680 m ²	確認日	
延床面積	2,291 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.6

環境品質 G (35) vs 環境負荷 L (53)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (138 kg-CO₂/年・m²)
 ②建築物の取組み: 89% (12.2 kg-CO₂/年・m²)
 ③上記+②以外の: 89% (12.2 kg-CO₂/年・m²)
 ④上記+: 89% (12.2 kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
 Q1 室内環境: 3
 Q3 室外環境(敷地内): 2
 LR1 エネルギー: 2
 LR2 資源・マテリアル: 2
 LR3 敷地外環境: 2

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.3

Q1 室内環境 (Q1のスコア= 2.5)

Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 2.7)

Q3 室外環境(敷地内) (Q3のスコア= 1.8)

LR のスコア = 2.8

LR1 エネルギー (LR1のスコア= 2.9)

LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 2.5)

LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 3.0)

3 CASBEE神戸の重要項目

バリアフリー計画	建築物の耐震性等	まちなみ・景観への配慮
Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 3.0	Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 3.0	Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 2.0
Q-2/2.4 信頼性 2.0		
配慮の概要 特になし	配慮の概要 特になし	配慮の概要 敷地外周部に緑化を施し、良好な景観を形成。
その他の配慮事項 特になし		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される